

# 旅と文化

発行所 田区30  
千代田一国会  
都千代田一国会  
東都千代田一国会  
財団法人全研究会  
修学旅行研究協会  
電話(30)531・2426  
編集・発行人 永井 照

本紙の主な内容  
①特殊な特殊児の旅行  
②修学旅行のねらい  
③愛知修学委員会誕生  
④好評を博す全国学校  
図書館設備充実運動  
⑤入選論文・研修旅行  
参加者の声

## 陽の当らぬ、この現状

### 特殊児の修学旅行

#### 宿泊・輸送に温い対策を

特殊児生徒と一口にいっても、中には脳腫瘍、精神薄弱者、眼の見えない盲者、耳の聞えない聾者、脳性マヒや小児マヒによる頭脳や身体の不自由な者等がある。文部省三十三年度の全国調査では、精神薄弱児が四三三三名、盲児が一〇二二六名、聾児が二〇三九七名、身体障害児が六七〇七名、総数四七五五五名である。この外に就学免除や猶予等で家庭に在る児童生徒二五二四九名を加え、我が国の特殊児生徒総数は七万六千六百六十六名となる。これらの頭脳や身体に欠かぬある児童生徒の修学旅行は、普通の児童生徒と比較して、日程コース、宿泊施設、見学指導、その他について特別の配慮が必要となる。特に各学校の収容人数が足りない事、附添者の必要数、旅館が受け入れをあまり喜ばない事、輸送に不便である事、団体運賃の割引がない事、等が重なり、現在の特殊児生徒の修学旅行や遠足は、著しく恵まれない状態におかれている。以下東京都内の各特殊学校における修学旅行の実態を紹介してみよう。

## 選定に困る宿泊旅館

### 眼が離せない精薄児



東京都中央区立温かい人間愛を持つて指導にあたる京橋小学校長吉村 浩二氏。林清氏は永年精薄児を教育され、た経験から、体力と知能を性格をよく調査し、旅行の場合には出来るだけ児童生徒の知能や肉体的負担を軽くしてやる必要があると述べている。特別引率教師は児童心理に即応して

精神薄弱児は脳腫瘍欠かぬある。各区の特殊学校で教育を受けている子供は、身体に不自由な者も少なくない。しかし一般の児童生徒よりも、現在全国で一四、三三三名、知能や身体が発育がおとつて、一名、東京都内だけで小学生一、三九七名、中学生一、〇三二名が必要である。

## 修学旅行のねらい(二)

### 愛媛県松山市教育委員会

#### 指導主事

#### 玉井 通孝

修学旅行の目的を達成するには、旅行者のすべてが「健康安全」でなければなりません。その事故の防止即ち健康安全の教育も、旅行中の指導と事前指導とに分けられます。特に肉体的要因の事前指導の要点を申してみたいと思ふ。①長期健康観察……学校生活、家庭生活を通じて長期の健康観察を立体的に行うこと。②旅行前の健康診断は、この立体的長期健康観察に基づいて行われないと事務的形式的になる。③体力を作る……体育の時間・作業の時間、遠足の時に意志の鍛錬とあわせて体の鍛錬



小人数のため一般客と混乗している精薄児の修学旅行

## 物にふれ、匂や雰囲気

### 感得する盲生徒

特殊児生徒の中でも眼の不自由、内、四〇名の盲生徒が教育を受けている。盲生徒の修学旅行は、特別の配慮が必要である。盲生徒は、物にふれ、匂や雰囲気を感じ、物にさわって実物を知覚している。物にさわって実物を知覚している。物にさわって実物を知覚している。

## 必要な特殊児の旅行

東京都教育委員会 指導主事 小杉長平

現在、特殊教育の対象になっている盲児、ろう児、肢体不自由児、精神薄弱児、身体障害児等が長じて就職した結果、たりの場合、一般人と混乗している。このことは、一般人の理解の低さの原因となる。一方、これ等心身の欠陥がその全人的人間形成を阻害しているという点も見逃せない。この二方面からそのない努力を重ね、このハンディキャップをできるだけ小さくする事が特殊教育である。戦前に私が盲学校を視学した時、その先生が「世の中に出てからの手達は旅行する様な事がないから旅行の手は、高き山に登ることはどんなに強い関心事か、目が見えなくても、歩いて距離を感じ、物にさわって実物を知覚している。物にさわって実物を知覚している。物にさわって実物を知覚している。」

## 来年乗れるのびのび号

### 明るい聾生徒

身体障害児のうち脳腫瘍小児マヒも通しているが、特に家庭が外へ出ることが多い。現在全国で二六七七名、東京都では光明と青鳥の二校で約三六〇名が教育を受けている。しかし他の特殊児童と違って、聾生徒は教師の手がかりから自由な生活を送る。七月一日より三日日光中野小旅行が最盛期で、松葉杖でゆつくり石段を昇る身体障害児の修学旅行(日光東照宮にて)



日光東照宮にてゆつくり松葉杖でおんぶしたり、昇る身体障害児の修学旅行

## 行

### 行

公共の施設がいたずらに利用されることには、他人が迷惑と感ずるものがある。公共の施設は、他人が迷惑と感ずるものがある。公共の施設は、他人が迷惑と感ずるものがある。公共の施設は、他人が迷惑と感ずるものがある。

